

神はあなたがたを愛している

多くの場合、私と通じることができるという確信がないのは、あなたが自分自身を尊敬していないからです。

私はすべての人と通じることができるのです。

あなたの霊に心情があるなら、私はあなたと通じることができます。

その心情が真っ黒だとか、罪深いとかは問題ではありません。

私は強力な“洗淨剤”を持った、天の洗濯人です。

私がただ清い人々だけを捜し回っていると思いますか?彼らには私は必要ありません。

むしろ葛藤している人々に、私が必要なのであり、私はあなたを助けたいのです。

あなたは大きな罪を犯しています。

それはサタンを信用して自分を卑下し、自己嫌悪の状態に置いてきたことです。

罪とは天のお父様から離れることなのです。

もし、あなたが自分自身の中でうまく授受できないとしたら、

たとえ聖人のようにふるまったとしても私の心にはとまりません。

まず、神がいかにあなたを愛しているかを学んで、その愛を受ける必要があります。

そのすべては、あなたの中で結実するものなのです。

神があなたがたを祝福されますように。

メッセージ

あなたたちの多くはいまだに過去にとらわれたり、自分のパターン(既成概念)にとらわれています。

信仰は成長すべきものです。信仰はちょうど樹木のように生き生きしていなければなりません。

木は毎日成長しています。だから生きているのです。生長なくなると、その木は枯れてしまいます。

あなたの信仰のパターンは時として、あなたをワナに陥れます。

そうするとあなたは(霊的に)死んでしまいます。しかし復活することができるのです。

神がどれほどあなたたちを愛しているか、どうか分かってください。

それは圧倒するような愛で、表現することができませんが、その愛を分かち合いたいのです。

そして、あなたたちは、神の愛の世界を分け与えてほしいのです。

手紙

お前はひとりで生まれてきて、ひとりで生きているのではなく
私があるからお前があり、お前があるから私があるのだよ。

お前の罪は人類の罪だ。お前が勝たなければ

お前よりもっと苦しんでいる人たちはどうするのかね。

お前には責任があるのだよ。

私もお前なら勝てると思ったからこそ、信じているからこそ
今まで、お前を導いて来たのだよ。

たとえお前が信じなくとも、たとえお前が愛さなくとも
私はお前を信じ愛しているんだよ。

私は報酬を望まない。どんなに今まで裏切られて来たことか。

それでも私はお前達を愛して信じて来たのだよ。

お前がどんなに否定しても、お前は私のかけがえのない娘だよ。

お前の罪の故に、お前の苦しみの悲しさの故に、私はお前以上に耐
えて来たのだよ。

暗闇の中をお前はひとりで歩いて来たのではなく、

いつも私がそばにいたのをお前はどれだけ知っていたのか。

ごらん木々の緑の中に、小川のせせらぎの中に、

私の愛がきこえるだろう。

私はこんなにお前を愛しているのだよ。

さあ、信じてごらんお前の中の私を、愛してごらんお前の中の私
を、

お前が立ち上がるまで、お前が勝利者となるまで

私はいつもそばにいて、お前をみているよ。

私はお前の親だからお前を離すことはできないのだよ。

戦って勝利して私を喜ばせておくれ。

私の信じた娘は、私の愛した娘は、こんなに成長しましたと
神様の前にサタンの前に誇ることもできるお前であっておくれ。

罪が少なくて勝利するのが簡単だった者より

罪が多くて勝利するのが困難だった者が勝利してくれた方が
私にとってどれほどの大きな希望となる事だろうか。

この娘は本当に罪深かったけれども、

今ではこんなに清くこんなに成長しましたと私に言わせておくれ。

お前と二人で天のお父様の前に報告にいける日を

私の唯一の楽しみにしているよ。頑張るんだよ。

訓練

世界的に恐ろしい軍隊があるとしたら、恐ろしいほど訓練された軍隊である。

素晴らしい軍隊があるとしたら、素晴らしいほど訓練された軍隊である。

それ以外にはない。例外はない。

実践には例外がない。

奇蹟ということは例外であって、それが一時あった場合には千年の穴が開く。我々はそれを知っている。

訓練が必要である。でたらめな訓練ではない。計画的であり、科学的であり、理論的であり、実践的な訓練が必要である。

先生が好きなのは「一心不乱、一生懸命」である。一生懸命、一心不乱に目的に向かって進め。

愛は関心を持つことから、人は心情で動くもの

『ために生きる人』になるためには、どのような道を行かなければならないのでしょうか？

そのためには、真の愛の道をよく知らなければなりません。

愛とは、関心です。

真の愛の道を行く人は関心を持たなければなりません。天に関心を持ち、み旨に関心を持ち、人に関心を持たなければなりません。

それは、神様に似た者となって真の愛の道を歩んでいくためです

アラスカ精神

勝利の秘訣は勝つまでやることです。投入すれば必ず最後、どこかで結果が現れます。変わらない心情で投入し続けることが大切です。

先生は毎朝、どんなに朝早くても出かけました。そしてその日に対する希望と期待に満ちていました。また、太陽が沈む時、その日のために自分の最善を尽くしたという喜びを返しながら帰ってきました。

先生は皆さんが誇りを持って先生が行ったのと同じ道を辿って欲しいと思います。

完全投入

同じ闘うなら目標を立ててやるんだ。

神と中心の前に必ず成し遂げる事を誓ってやれ。

やらなければ死んでしまうという真剣勝負の心が必要。

冒険的挑戦的生活が必要。

一心不乱に祈れ。

間違いのごとくやってみよ。

そうしたら先生が啓示して教えてくれる。

霊界が先生を証しようと準備している。

御旨のため死んだ覚悟で飛び込め。

そうすれば生きる。

ふらふらしていると本当に死ぬ。

先生は御旨のためいつも無理をしている。

あるときはたまらないほど体の調子の悪いときがある。

しかし疲れて死んだとしてもそれが御旨だ。

だから死んでもっともだと思う。

ありったけの力を尽くせ。

力が完全に尽き果てたとき、神の前に完全にマイナスとなって再び生きてしまう。

それが原理だ。

だから絶対的信仰をもってやれば後の責任は神が持つ。

ゆえに自己の限界に挑戦せよ。

自己の限界に挑戦せよ。

自己の限界に挑戦せよ。